

交通事故追放へ!



死亡事故「0」をめざして

市内の交通事故発生件数の増加に頭を痛めた市は、交通事故追放のため「市民総立ち運動」を昨年10月1日を期してスタートさせました。10・11月の2カ月間、市内の主要交差点14カ所を選んで、延べ2千人以上の市民と市職員が、街頭で交通安全を呼びかけました。

交通事故に対する市民の意識も次第に変わってきた。『交通事故』は現在では『交通事故戦争』とも言われています。事故の被害者はもちろん、加害者も含めて大きな犠牲を払わなければなりません。

市民の「交通意識」革命に

タスキがけの手旗姿を、最初は冷ややかな目で見ていた市民ドライバーたちも、2カ月間、交差点に立ち続けた指導者たちの姿に打たれただので

しうか、すっかり顔付きが変わりました。そして、この運動の結果、10月・11月の市内で発生した交通事故件数は下降線を描いています。

健康と文化の
公園都市
春日

2.1 60
No.318

一本号の主な内容

- 交通事故追放へ ②
- 公共下水道 岡本・小倉・須玖南へ ③
- 「同和問題啓発キャンペーン」 ④
- 天神山小に表歌ラッシュ ④
- 「春日風土記」小倉の杜 ⑤
- 人権相談所を開設 ⑥
- 20歳になったら国民年金へ ⑥
- 市・県民税の申告受け付け ⑦
- 「地区じまん」光町区 ⑨



市報 かすが

発行・編集 春日市役所市長公室
春日市役所 (501) 1131

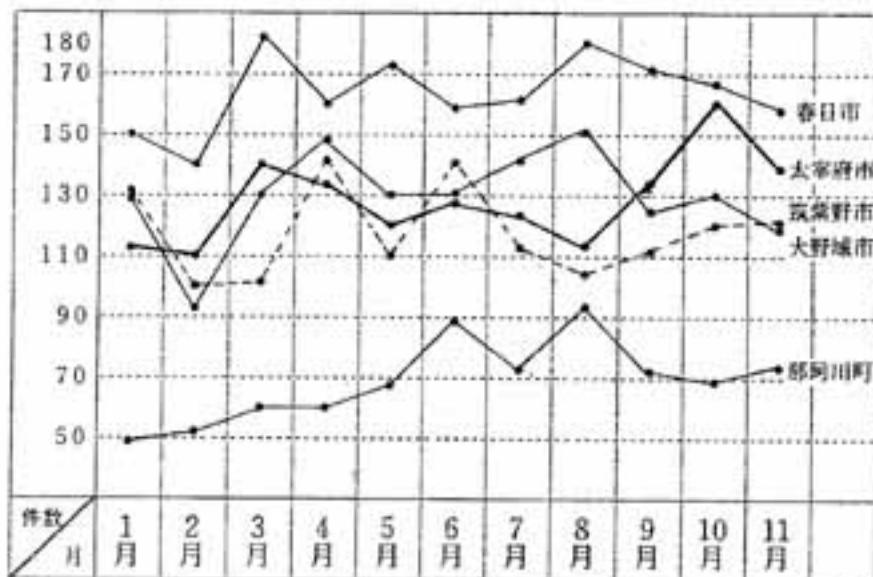
市の人口

74,200人	(1月1日現在)
男 37,052人	女 37,148人
前月比 +20人	
昨年1月 72,491人	+1,709人
世帯数 25,167	
昨年1月比 +632世帯	

今月は納期です

- 国民年金保険料 2月分
- 市営住宅使用料 2月分
- 保育所保護者負担金 2月分

交通事故から守るために老人・子供の お母さん方へ



左のグラフは、昨年1月から11月までに筑紫野警察署管内の4市1町で発生した交通事故の件数です。交通弱者といわれる歩行者、自転車、また老人・子供たちの事故件数や発生時間帯をよく見られて、少し遠くても、必ず横断歩道を渡られるように心がけて下さい。

必ず横断歩道を渡ろう

交通事故発生状況(人身事故)
昭和59年1月～11月分

区分	春日原	
	春日原	下白水
時 間 別	発生件数	230 (3) 09 249 (1) 03
	0～2	6 (2) 11 11 (2)
	2～4	4 (1) 2
	4～6	3 (1)
	6～8	30 (1) 16
	8～10	30 (1) 32
	10～12	36 (2) 20 (1) 31
	12～14	30 (2) 29 (2)
	14～16	21 (3) 43 (1)
	16～18	46 (4) 42 (6)
	18～20	36 (2) 24 (2)
	20～22	20 (1) 18
	22～24	10 (1) 12 (3)
事 故 類 型 別	正面衝突	11 (1) 13 10
	逆衝突	63 (1) 51 (1)
	出合頭衝突	60 (1) 67 (5)
	その他の	110 (1) 91 79 (1) 2
	歩行者	横断歩道横断中 5 5 (1)
	その他の横断中(含とび出し)	14 (4) 23 (6)
	その他の	9 (1) (1) 14 (2)

交通弱者の事故(筑紫野警察署内)

○数字=死者 () 数字=負傷者

区分	交通弱者		小計	その他	合計
	歩行者	自転車			
発生件数	290 (4) 39	300 (2)	590 (4) 57	1199 (7) 69	1789 (1) 09
前年比	+27	+33	+60	+49	+109
死者	4	0	4	7	11
前年比	+3	-1	+2	+1	+3
傷者	289 (3) 36	309 (2)	598 (5) 57	1569 (2) 08	2167 (1) 35
前年比	+26	+36	+62	-49	+13

歩行者の事故発生の時間帯(同上)

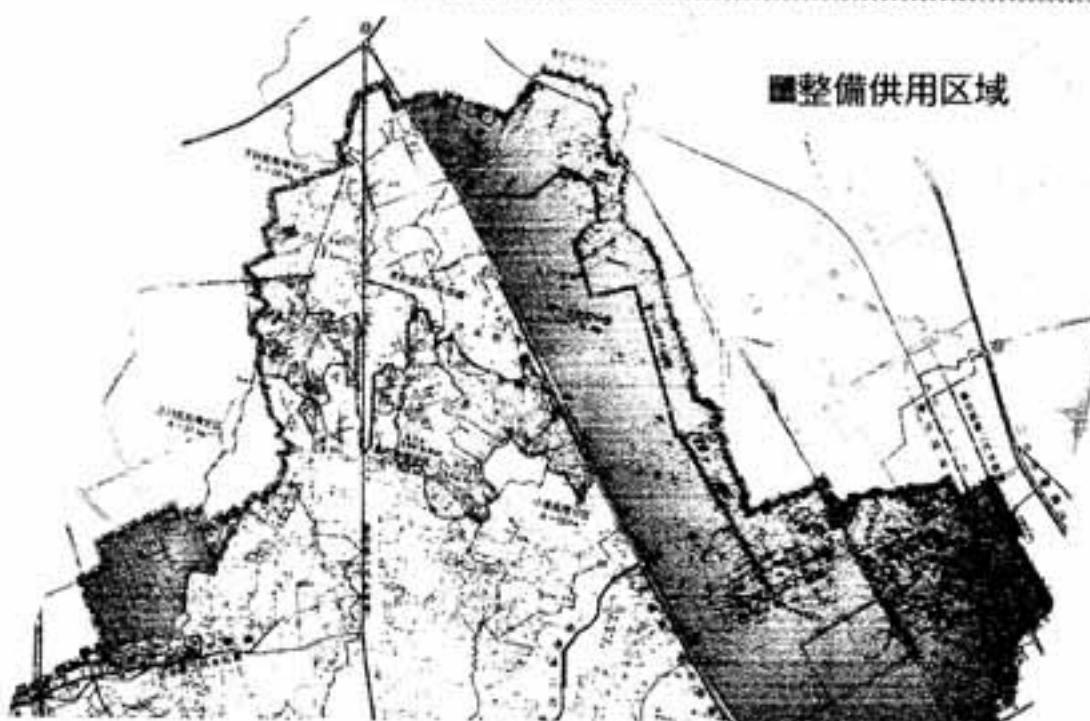
時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	合計
	発生件数	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
時間	時間	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
	発生件数	19 (2)	39 (4)	89 (3)	42 (2)	10 (2)	7 (1)
	合計	40 (4) 09					

自転車事故

区分	市町別	春日	管内合計
	5歳以下	6歳～12歳	13歳～15歳
子供	2	64 (8)	46 (4)
子供小計	37 (5)	118 (19)	
老人	6	27 (2)	
その他の	46 (4)	155 (4)	
合計(含む子供)	89 (9)	300 (20)	

歩行者の事故

区分	市町	春日市	管内計
	対背通行中	横断歩道横断中	その他横断中(とび出し含む)
歩行者	6 (1)	10 (1)	37 (9)
頭上作業中	3	12 (2)	
その他の	14 (3)	63 (1)	66 (6)
合計	70 (1) 06	290 (4) 09	



下水道 共 岡本、小倉、須玖南へ

春日市の公共下水道工事は、本年度は岡本、小倉、須玖南、下白水の各地区内で工事を行っています。

昭和53年6月初めて桜ヶ丘地区での供用開始を皮切りに日の出町、大和町、宝町、光町の各地区で順次整備を行い同58年度には千歳町、須玖北、春日原の各地区に整備区域を拡げました。

これにより市全体で約9,000人(34.9%)が整備され、こ

の区域に住む市民3万3千人が利用できるようになります。

市は、福岡市の南に隣接した住宅都市ですが、立地条件がよく、都市圏のベットタウンとして近年とくに宅地開発が進み、県下で最も都市化の進行が著しい地域です。

それだけに、急激な都市化の進展は、家庭污水や工場排水等の増加により、周辺河川をはじめ博多湾海域の水質を悪化させており、環境衛生上

このまま放置できない状態にあります。

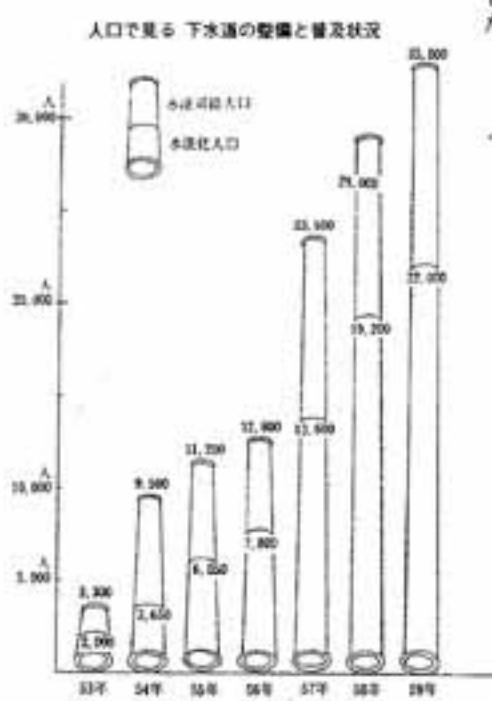
市では、このような状態を解消するには、家庭排水(台所、風呂、洗濯排水、屎尿)工場排水を集めて処理し、きれいな水にして、自然のサイクルに還し、河川等の公用

水域の浄化、水質汚濁を防止することが緊急かつ重要であるとして、昭和48年度より下

水道の整備、普及に着手しました。

日頃から下水道工事ではご迷惑をおかけしておりますが、

この下水道の整備により水洗化が広がると、トイレの悪臭やハエ・蚊の発生を防ぎ、水質汚濁の解消、清潔で健康的な生活環境を私たちにもたらしてくれる。皆様方の一日も早いご利用により、快適なすみよいまちづくりを推進しましょう。



「うばわれた文字」

今どき、大人で文字、特に漢字をよく知らない、文字を正しく書けないという人たちが多くいると言つたら、みなさんは不思議に思われるでしょう。が、しかし、實際にはそういう人たちが少なくはないのです。

同和問題啓發
キャンペーン

10

天神山小は表彰ラッシュ



健康・体力づくり関連で表彰3つ
全国花いっぱいコンクールでも

昨年11月3日、福岡県代を
健康優良学校として朝日新聞
社、文部省および厚生省から
表彰を受けたのをはじめ、
◎同年11月12日、学校保健部
特別優秀校として福岡県健
康教育研究大会から表彰さ
れました。

無料相談 東内

くないというのはなぜでしょ
うか。

それは、極端な貧困のため
に、学校に毎日行くことがで

きなかつたからです。学校に行くかわりに子守をしたり、親の仕事の手伝いをして、生活を助けなければならなかつたのです。

学校に行つて、みんなと一緒に勉強したいという気持ちに反して、学校に行けなかつたのです。言いかえれば、文字をおぼえる権利がうばわれていたということです。同和地区にそういう人たちが比較的多いのです。教育の機会均等がなされなかつたとも言えるのです。

これららの表彰状をそろえて
います。
水城和利校長が鬼谷市長に報
告しますと、また自慢のタネ
がふえて市長もにつこりして
いました。

(相談日) 第1月曜日
午前10時から午後3時
(場所) 市役所衛生課
消費生活相談
(相談日) 毎週月・木曜日
午前10時から午後3時
(場所) 市役所西別館3階
A会議室

2023年3月20日付「東京新聞」市報欄に掲載された「かすが」の記事

20歳になつた

20歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれますが、国民年金に加入するともその一つです。

青春まつただなかの皆さんには、年金のことについてあまり関心がないかもしませ

ら 国民年金へ

20歳になつたら 国民年金へ

人権問題についての相談所を次のとおり開設します。
人権問題に限らず、家庭内の問題、相続問題、金銭貸借問題その他のいろいろな問題でお困りの方は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

○相談員 福岡法務局職員
春日市人権擁護委員

お知らせ



2/月/の/こ/よ/み

- 1日(金)・省エネルギー月間
 　・覚せい剤麻薬事犯取締り月間
 　・成人病予防月間

11日(金)・建国記念の日

12日(土)・人権相談所開設

13日(日)・婦人文化講演会

16日(土)・所得税確定申告受け付け

22日(金)・市・県民税申告受け付け

28日(木)・春の全国災害予防運動始まる

苏轼词选

2月1日(金)～2月10日(日)

昭和60年度指名競争
参加資格審査申請

【提出書類】 提出書類一覧表のとおりとします。なお建設者統一様

昭和60年度指名競争参加資格審査申請の追加受け付けを次のとおり実施します。

式書類は左記でお求めください。
◇九州地方建設局売店 ◇福岡県建設業協同組合 ◇福岡県測量業協会

申請書類一覽表

◎必看經典

備考	様式名	物品	備考
○	税額算定表	工事	開設割合計
△	税額算定書(販売者)	○	その他の地理設
△	申請書(内)	○	○
△	申請書(外)	○	○
△	事業認可書	○	○
△	取扱商品履歴表	○	建設大企又は領事事の審
△	財務諸表	○	査を受けたもの
△	技術専門一覧表	○	建設大企がわかるもの
△	新規登録一覧表	○	過去の実績のわかるもの
△	販賣店登録簿(内)	○	新規登録者がわかるもの
△	販賣店登録簿(外)	○	販賣店登録のわかるもの
△	販賣店一覧表	○	資格・経験のわかるもの
△	委任状	△	加入している業者のみ
△	印鑑登録簿	△	支店のある業者のみ
△	使用印鑑	△	本店に登録業者がない業者
△	本店内に事業所等を有する業者のみ	本店	

三種混合 予防接種



三種混合の2歳以上を対象とした集団接種を次のとおり実施します。

【対象年齢】一期は2歳から4歳。二期は一期完了後1年から1年半の間

【接種回数】一期は3～8回
間隔で3回。二期は1回

【料金】無料
【必要な物】母子手帳・印鑑
【日時・会場】
2月8日(金)・3月1日(金)
午後2時～3時半 健康管理センター（中央公民館内）
※二種混合も同時に行います。

献血に ご協力を

次の日程で献血を行います
ので、皆さんのご協力をお願いします。

▽日時・会場

●午前9時半～11時半
2月13日(木)

婦人講演会開催

昨年11月に、社会教育推進

那珂川水道企業団

☎ (57) 7001

春日市職員採用試験

お詫び

（57）1131

「赤十字救急法」

講習会受講者募集

日本赤十字社福岡県支部で

は、赤十字救急法の講習会の受講者を募集しています。

▽日時 2月13・14・17・19
→ 20・21日の6日間
18時～21時（17日㈰のみ9時～16時）

▽会場 日赤福岡県支部
3階・講習室

▽内容 救急法概論・救急蘇生法と止血・外傷と急病について・救護について

▽持参品 筆記用具・三角巾2枚・運動できる服装・弁当・赤十字救急法教本（当購入のこと1冊600円）

▽定員 30人

▽申込先 福岡市南区大楠3丁目1番1号 日本赤十字社福岡県支部事業課 ☎ (523) 1171

※なお、定期出席できる方のみ受付します。

▽日時・会場
午前9時半～11時半
2月13日(木)

大会の記念講演会を開催しましたが、好評により再度講演会を開催することになります。
た。皆さま説明の上ご来聴ください。

大会の記念講演会を開催しましたが、好評により再度講演会を開催することになります。
た。皆さま説明の上ご来聴ください。

【カロリーの取りすぎ】世帯は全体の63%これは、59年度の国民栄養調査の結果です。

ふだん私たちが何げなく食べている食事で、カロリーの取りすぎの人が増えているようです。

カロリーの取りすぎ、また、心臓病や糖尿病などの「成人病」を引き起こす「きっかけ」にもなっています。

○栄養が偏らないようになります。

○腹八分にして野菜を多くとる

○時間は野菜をよくかんで食べる

○余分にとったカロリーは運動で消費する

（春日市食連会）



水道管にも
冬仕度を

夜の冷え込みが厳しくなると水道管内の水が凍結し、水道管が破損するおそれがあります。
破損事故が起こるのは、寒さに対する保護をしていない

露出配管が大部分です。塩化ビニールの露出配管は、保溫材を巻くかライニング鋼管に換えましょう。

また、蛇口を少しあけて水を出したままにしておくのも凍結を防ぐ方法です。

破損事故が起きたら、春日中原工務店（591）1400潮水修理等については、右の業者が春日那珂川水道企業団



そこで、太りすぎないようにするために、次のことに注意しましょう。

○三回の食事（朝・昼・夕）を規則正しくとる

○栄養が偏らないようになります。

○腹八分にして野菜を多くとる

○時間は野菜をよくかんで食べる

○余分にとったカロリーは運動で消費する

（春日市食連会）

肥満は病気のはじまり

健康と食べ物

②

1月15日号の1面に掲載の「ねたきり老人」の文面中に必要でない文がありましたので、訂正をお詫びします。
（上から2段目の終りから4行目）
「額が、11万円を超える場合」